



木城町

Kijo town Publicity papers

# きじょう

木城町広報誌

平成 30 年 1 月号 No.371

1月  
2018年

## INDEX

### 【特集】

平成30年新年のごあいさつ

一緒に考えよう認知症

友情都市交流事業10周年／毛呂山町産業まつりPR活動

西都児湯鍋合戦優勝／地域おこし協力隊が行く！

木城町消防団の紹介コーナー

まちの話題

2017トピックスin木城

人間萬歳・交通事故死亡事故ゼロ表彰

いぶきNo.119

木城えほんの郷だより・町の人口

裏表紙

P 13

P 12

P 10  
～  
11

P 9

P 8

P 7

P 6

P 4  
～  
5

P 2  
～  
3



西都児湯鍋合戦 2017 優勝



# 平成30年 新年のごあいさつ



木城町長 半渡 英俊

新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆様には、平成30年の新春をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、町政に対しまして格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、昨年は、木城町にとりまして、大きな変化のあった一年でありました。

まず、宮崎キャノン(株)が高鍋町に移転することが発表されました。県の誘致企業として、1980年(昭和55年)7月1日の創業以来、主にデジタル一眼レフカメラを製造してきましたが、さらに大きく事業展開するため高鍋町に移転するというものです。宮崎キャノン(株)が世界に羽ばたくための成長戦略として、新たな生産拠点を設けることは祝福したいと思いますが、今後も何らかの形で木城町に残っていただけるよう努力してまいる所存です。次に、明るく喜ばしい話題を紹介したいと思います。1つ目は、朝日ジャーナルにおいて、木城町が若者定住率全国5番目にランクされる大変嬉しいニュースがあり

ました。先輩方が取り組んで来られた、これまでの子育て支援施策が実を結んだ成果であると確信しています。今後も引き続き、若い世代が安心して暮らせる町づくりを進めてまいりたいと思います。

6月には、観光協会が町コミュニティ多目的広場内ログハウスに移転し、専任職員を配置し組織を強化しました。積極的な観光情報の発信と様々なイベント企画に取り組んでおり、11月に開催された西都児湯鍋合戦では、本町から出品した「木城黄金生姜鍋」が見事、最高賞の西都児湯鍋将軍に輝きました。

また、9月には、木城温泉館「湯らら」の隣に、木城地域ふれあい館「輝らら」がオープンしました。「輝らら」には、機能訓練を行うデイサービス棟、トレーニング設備を完備したフィットネス棟があり、健康で長生きできる長寿社会に大きな役割を果たしてくれるものと期待しております。町民の皆様には、ぜひご利用いただきたいと思えます。11月には、埼玉県毛呂山町と木城町の友情都市盟約締結10周年記

念式典が開催されました。平成20年2月に友情都市の契りを交わして以来、両町は教育文化及び産業面において交流を続けてまいりました。今後も、両町の絆をさらに発展させていき、次の10年に向けた新しいスタートの年にしたいと誓いを新たにいたしました。

自然災害においては、九州北部豪雨、3回を数える台風の接近など、改めて自然の脅威を思い知らされる年でありました。常在危機の意識を持って、町民の皆様が安全で安心して暮らせよう、災害に強い町づくりに向けて積極的に取り組んでまいります。

今年も、町民の皆様と共に「人が元気、地域が元気、住んで良かったと思える町づくり」を目指して、活力に満ちた町づくりに取り組んでまいる所存でありますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様にとりまして今年が健康で幸せ多い一年でありますよう祈願し、年頭のあいさつといたします。

# 平成30年 新年のごあいさつ



木城町議会議長 黒木 泰三

あけましておめでとうございます。  
謹んで新春のご挨拶を申し上げます。  
町民の皆様方には輝かしい新年を迎え  
られお慶び申し上げます。

昨年は、九州北部豪雨、新燃岳噴火、  
台風縦断など日本各地で自然災害が多発  
しました。日本列島の宿命とも言える中  
で、本町は大きな被害も無く年始を迎え、  
安堵しているところでもあります。今後と  
も、なお一層の災害に強い町づくりが求  
められております。

一方では北朝鮮などの東アジアにおい  
て、緊迫した厳しい現実が続いており不  
安定な国際状況下にあります。

さて、本格的な少子高齢化をむかえ、  
子育てなど、福祉分野において積極的な  
政策が必要になってくるかと思えます。  
本町はいち早く子育て支援事業・定住促  
進事業等に取り組み、高齢者率は35%で  
ありますが、幼児はむしろ増加傾向にあ  
り全国でも注目を集めております。こう  
した中で、地域包括ケアシステムの根幹  
であります木城地域ふれあい館「輝らら」

の完成により、「自助」「共助」「公助」  
の考え方を基本に、安心安全な町づくり、  
健康長寿社会に向けてスタートしたとこ  
ろであります。

また、昨年は産業・商業の活性化を図  
るために、木城町小規模企業者経営支援  
事業が導入され、その成果が期待されて  
おります。

町議会としては、行政に対するチェツ  
ク機能に加え、積極的な政策提言を行っ  
ていく考えであります。今後共、町民の  
皆様との対話を重視し、信頼される議会  
を目指します。

一層のご理解とご協力を、お願い申し  
上げます。

新しい年が皆様にとつてすばらしい年  
となりますように、また木城町のますま  
すの繁栄を祈念し、新年のご挨拶と致し  
ます。



# 一緒に考えよう

## 認知症



### 日本は世界一高い高齢化率の国

日本は世界のどの国も経験したことのない「長寿大国」の道を走り続けています。平成27年の我が国の平均寿命は男性が80.75歳、女性は86.99歳となり、将来的に女性の平均寿命は90歳を超えると推測されています。

### 高齢になると発症率の高くなる認知症

日本における認知症の人の数は国の調査で、平成24年約462万人、平成37年には約700万人にまで増加すると推測されています。65歳以上の5人に1人の割合になる見込みという結果が出ています。認知症は決して特別ではない現状にきています。

### 認知症って？

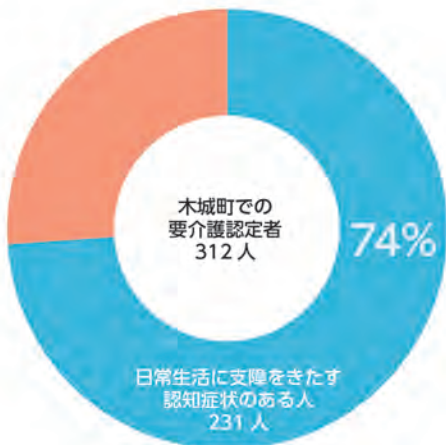
認知症とは、脳や体の病気が原因で記憶や判断能力などの障害がおこり、社会生活や日常生活に支障が出てくる状態です。

認知症を引き起こす病気のうち、最も多いのが、脳の神経細胞が死んでいくアルツハイマー病やレビー小体病です。

また、脳梗塞や脳出血などによって、脳の神経細胞に栄養や酸素がいきわたらなくなり脳の神経ネットワークが壊れることによる脳血管性認知症があります。

木城町では今年度、医療・福祉専門職や在宅介護をされている方などと、認知症についての研修会を実施してきました。今後は、地域住民の皆さんにも参加してもらえ、介護の知識や認知症予防の教室、各種制度などについての学習会などを実施していく予定です。

また、認知症の人や家族、住民や専門職が集う「認知症カフェ（オレンジカフェ）」や地域で見守る「声掛け訓練」なども予定しています。



(H29.9月末現在)

### 木城町の高齢化率

平成 24 年  
1647 人  
高齢化率  
29.7%



平成 37 年  
1845 人  
高齢化率  
34.6%



専門職と介護家族の研修会



### 認知症について…知ってもらうためにページをめくってみませんか??In 木城薬局

マンガやエッセイ、絵本などを置いています。

本の設置にご協力いただける事業所や店舗がありましたら、ぜひ地域包括支援センターへご連絡ください。

## 認知症への正しい理解を

高齢になるほど認知症になるリスクは高まります。認知症の人やその家族が「住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるよう」に支援をするためにも、認知症を正しく理解をすることが必要です。認知症を正しく理解する方法の一つに認知症サポーター養成講座があります。

## 認知症サポーター養成講座って？

認知症サポーター養成講座では約90分の講座の中で、認知症とはどのようなものなのか、症状や治療、予防だけでなく、接し方や介護者の気持ちなどについても理解を深めます。講座を受講すると認知症サポーターの証として**オレンジリング**をお渡しします。

認知症サポーター講座はどなたでも受講できます。今年度、老人クラブや様々な団体、小・中学校で認知症サポーター養成講座を実施しました。

公民館活動の一環として、職場やご友人などと、受講されてみませんか？

地域包括支援センターまでご連絡ください。



相手の気持ちになって考えようと思います。

自分の身近な人が認知症になったら優しく接したい。

## 木城町第1号キッズサポーター

木城中学校1年生・木城小学校6年生



## 一人で悩む前にまず相談を

介護や認知症についてご相談ください

- 木城町福祉保健課 TEL.32-4734
- 木城町地域包括支援センター TEL.32-2729



# 木城町・毛呂山町友情都市 10周年記念式典

11月18日(土)  
毛呂山総合公園



木城町木「かし」の記念植樹

木城町と埼玉県もろやままち毛呂山町は、白樺派の文豪 武者小路実篤が創設した「新しき村」をご縁として、平成20年2月に友情都市盟約を結びました。今年度、10周年を迎えることから、記念式典が毛呂山総合公園で開催されました。式典では、盟約締結にご尽力いただいたお互いの町の前町長、新しき村と日向新しき村の代表者が功労者表彰を受賞されました。半渡町長は「両町の友情の絆が10周年を迎えることができ、表彰を受けられました功労者の皆様に深く感謝を申し上げます。今後も、様々な分野において交流を深め、次の10年へ向けた新しいスタートの年にしたい。」と式辞を述べました。

## 功労者表彰

木城町	田口 晃史様	盟約締結町長
	松田 省吾様	日向新しき村代表
毛呂山町	故小沢 信義様	盟約締結町長 代理:小沢 ゆみ子様 出席(妻)
	石川 清明様	新しき村前理事長



すごい行列!

## 友情都市埼玉県毛呂山町産業まつりにおける 木城産宮崎牛 PR 活動

本町の友情都市である埼玉県毛呂山町産業まつり(11月18日(土))において、JA児湯肥育牛部会木城支部(渡邊吉和部会長(百合野)ほか4名)が木城町産宮崎牛(生産者:中島陽介(百合野))のPR活動(サイコロステーキ販売)を行ってきました。

寒空の中にもかかわらず行列が絶えず、予定時間よりも早く完売となりました。

「本当に美味しいね。来年も来てよ。」などうれしい声をたくさんいただきました。

これを機に、もっともっと交流を深めていきたいですね。



渡邊吉和部会長(百合野)

# 2017 西都児湯鍋合戦

優勝

11月19日(日)  
県農業科学公園ルピナスパーク



西都児湯鍋合戦 2017において、本町は「木城黄金生姜鍋」で鍋将軍（優勝）を獲得しました。西都児湯の6市町、県立農業大学校の7チームが地元食材を用いた鍋を提供。本町は生姜をメインに、肉団子、養生麺、野菜などを加え、中華風の味付けで挑みました。

木城町観光協会（牛田 宏会長）が事務局となりチームを導き、10回目にして初の入賞が優勝となりました。

## 地域おこし協力隊が行く！

vol.3

「西都児湯鍋合戦 2017」に参加！

隊員 神田憲裕



木城町の皆様、こんにちは。木城町地域おこし協力隊の神田です。

今回は「西都児湯鍋合戦」のことをメインにお話したいと思います。今年で10回目となる鍋合戦に今回はじめて参加をさせていただきました。当初は鍋将軍として参加予定ではなかったのですが、急遽、私が今年の鍋将軍となり戦いに挑みました。

参加をしてみて一番感じたことは、木城町の食材はたいへん美味しいということです。ご存知の方も多いとは思いますが、今年の鍋合戦で木城町は初優勝を勝ち取ることができました。これは木城町の食材が美味しいという何よりの証拠だと思います。事実、当日の来場者による人気投票ランキングにおいて木城町は1位という結果でした。

このような素晴らしい結果に終えることができたのも、いつも美味しい食材を提供してくださっている生産者の皆様のおかげだと考えます。そこに多くの地元の方が加わることで相乗効果が生まれ、優勝という結果を出すことができたのではないのでしょうか。

今回、鍋合戦に参加するにあたって本当に多くの方のご支援を賜りました。前日・当日の準備・撤収をしてくださった皆様、本当にありがとうございました。

Facebook  
宮崎県木城町観光協会  
Instagram  
@kijokankou





# 木城町消防団の紹介コーナー

消防団は、仕事を持ちながら、火災・台風等自然災害・捜索などに出勤し、地域における安心・安全を守る活動を担っています。広報きじょうでは、今年一年間かけて木城町消防団を紹介していきます。

今回は、  
第2分団第7部、  
第2分団第8部、  
第2分団第9部です。

## ■ 第2分団第7部

【団員】13名 【管轄区域】大字高城全域(中川原、田神、岩戸をのぞく)

木城町消防団第2分団第7部です。中川原、田神、岩戸をのぞく大字高城全域を管轄しております。団員は20代前半から40代後半までの13名と幅広い年代な上に、職業もさまざまですが、団結力もあり、時には愉快地活動しています。

目下、最大の目標は、操法大会小型ポンプの部で宮崎県消防操法大会に出場することです。これまで何度も東児湯支部大会の高い壁に跳ね返され続けていますが、あきらめることなく努力を積み重ねていきたいです。

また、昨今は、各地で豪雨や台風、地震等による大きな災害が発生し、消防団の活動にも期待が高まっています。我が部も、地域住民の皆様信頼され、安心・安全な地域社会づくりのお役に立てるよう、これからも充実した消防団活動に励んでいきたいと思ひます。火災の発生しやすい時期ですが、火の取り扱いには十分ご注意ください。



部長 高井 博

## ■ 第2分団第8部

【団員】11名 【管轄区域】田神、岩戸、新岩戸

20代後半から40代前半の幅狭い年齢層で構成されております。自称常勝軍団です。笑

操法大会や消防始式などの大会では常に上位入賞しております。(〇〇部長の時以外は!)近年は部員の年齢層が上がっており、優勝は遠ざかっておりますが、本気になればいつでも優勝できると思ひて(勘違いして)ます。

また、我が部は部員同士のコミュニケーションに特に力を入れております。消防行事の後や季節毎に、焼酎を飲み交わしながら消防活動や各種災害について、たまには仕事や家庭の事、ごくたまに女性関係について熱く語り合っております。このコミュニケーション(ただの飲み方)は、息の合った消防活動につながっているものと思ひれます!このような第8部であります、入部に興味のある方はぜひご連絡ください!



部長 篠原 智和

## ■ 第2分団第9部

【団員】10名 【管轄区域】大字川原全域

木城町消防団第2分団第9部は、20代の若手から50代のベテランで構成されており、全員協力&真剣勝負を活動基本としていますが、普段は楽しく活動しております。

ここ数年で新しい団員が入団したことで、今までに増して賑やかな部になってきました。

今年の春は、管轄区域内にある川原自然公園にて木城町消防団と東児湯消防組合との合同訓練が開催され、地元部としてのプライドを胸に訓練に参加しましたし、夏の操法大会には今年度から小型ポンプ操法の部で参加し、初めての競技ではあるものの、全員で協力し頑張りました。

今後は、若手育成にも今まで以上に力を入れていきます。まだまだ団員の少ない9部ですが、少数精鋭で頑張り飛躍し続けることを誓ひます。



部長 高橋 洋一

**木城町では、消防団員、女性消防団員を募集しています!**  
住民の生命と財産を守るため、皆様のご支援とご協力をお願いします。

【お問合せ】総務財政課 電話 32-4725



## 第23回東京木城会総会開催!

平成29年11月19日(日) 場所 ホテルルポール麹町

東京近郊に在住している本町出身者で組織する「東京木城会」の今年度総会が、11月19日(日)東京都内のホテル「ルポール麹町」で行われました。この会は、会員相互の親睦と情報交換の場として、平成7年(1995年)に発足し、年1回、総会と交流会を開催しています。今年度は、江藤拓衆議院議員秘書の三野晃様、宮崎県東京事務所次長の横山直樹様、前町長の田口晃史様の3名のご来賓と木城町議会から黒木泰三議長はじめ議員全員の方にも出席していただきました。交流会では、西都市出身の演歌デュオ黒木姉妹の姉の黒木美佳さんによる演歌ミニコンサートや木城クイズが催され、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。



## 東京木城会会長新年あいさつ

東京木城会の加入者大募集中!!



新年明けましておめでとうございます。

昨年度の総会で2期目の会長を務めさせていただき事になりました平城出身の中村と申します。よろしくお願ひ致します。

東京木城会は、東京近郊に在住する木城町出身者で組織する会です。今年で24回を迎え来年には記念すべき25回目を迎えます。これも、会員の皆様及び御協力頂いております木城町長 半渡英俊様をはじめ、関係者の方々のお陰だと思っております。この場を借りまして、感謝申し上げます。

さて、来年25回記念大会を迎える東京木城会ですが、年々会員の参加が減少しているのが現状です。何とか、会員の方に会場に足を運んで頂き活気ある東京木城会を開催するのが、会長をはじめ役員の方々の役割であると認識しております。25回記念大会に向けて、若い世代・女性会員の増加を目指し推進委員会の発足や楽しい企画を検討していきたいと思っております。

現在80名近くの会員がいらっしゃいますが、新たに東京近郊にいらした方も気軽に参加できます。また、大学生や専門学校生も大歓迎です。御家族または御近所のお知り合い等で、東京近郊にいらっしゃる方がいましたら、是非ご参加下さるようお声掛け頂ければ幸いです。最後になりますが、今後の木城町の発展と皆様のご健康を祈念して会長挨拶と致します。

8月  
August

## 木城っ子 スポーツで大活躍！

- 木城野球スポーツ少年団  
「第25回九州選抜軟式野球大会出場」
- 富岡美乃梨さん  
2017 全国高校総体女子砲丸投げ  
8位入賞



9月  
September

## キヤノン(株) 高鍋に新工場

キヤノン(株)は、高鍋町に新工場を新設し、宮崎キヤノン(株)が運営することを発表しました。

## 友情都市 盟約締結10周年記念 式典開催

武者小路実篤が創設した「新しき村」をご縁として、平成20年2月に埼玉県毛呂山町（もろやままち）と友情都市盟約を結んで、今年度、10周年を迎えることから、記念式典が毛呂山総合公園で開催されました。



## 木城町地域ふれあい館 『輝らら』オープン

介護予防と健康増進の機能を併せ持ち、幅広い世代が福祉の向上や交流に利用できる施設として9月1日にオープン。デイサービス棟とフィットネス棟、足湯等を完備し、将来的な町民の健康をサポートする目的で建設されました。



## 西都児湯鍋合戦 鍋将軍(優勝)

西都児湯鍋合戦2017において、木城町の「木城黄金生姜鍋」で鍋将軍(優勝)を獲得しました。木城町観光協会が事務局となりチームを導き、10回目にして初の入賞が優勝となり、併せて宮崎県知事賞も受賞しました。

11月  
November



## 石井記念友愛社 「静養館」「方舟館」 国の登録文化財に指定

7月21日、石井記念友愛社の「静養館（せいようかん）」と「方舟館（はこぶねかん）」が国の有形文化財に登録するよう文部科学相に答申され、11月に登録文化財として指定されました。



# 2017 Topics in Kijo

昨年、九州北部豪雨、台風縦断など改めて自然の脅威を思い知らされる年でありました。政治では、衆議院解散総選挙が行われ、第4次安倍内閣が発足しました。皆様にとってはどのような一年でしたか？2017年木城町内の出来事を振り返ります。

5月  
May

## 町内で 高病原性鳥インフルエンザ発生

本町の養鶏場において、1月24日に高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が検出されました。関係機関等の協力のもと、約16万3000羽の埋却処分と鶏舎消毒等の防疫作業、幹線道路での車両消毒が行われ被害を最小限に食い止めることができました。



## 木城町地域 婦人連絡協議会 宮崎県地域づくり奨励賞受賞

木城町地域婦人連絡協議会が長年に渡り、木城町の女性団体として地域のボランティア活動、環境美化活動、交通安全推進活動等多方面に渡る活動を行うなど本町の活性化に貢献した功績が認められ受賞しました。



1月  
January

## 高鍋神楽(比木神楽) 100年ぶり伊勢神宮奉納

県指定無形民俗文化財の高鍋神楽（比木神楽）が7月2日、三重県伊勢市・伊勢神宮で奉納されました。最初の奉納から100年の節目を迎えたことを記念し、継承する高鍋神楽保存会（永友敬人会長）が実施。高鍋、木城、都農、川南町の伶人（れいじん）13人が一番神楽や鬼神舞など10番を奉納しました。



7月  
July

## 四日市 自主防災組織設立

四日市公民館（桑原幸一館長・36世帯）は、7月16日に、本町で2番目の「四日市自主防災組織」を発足させました。11月には、巨大地震を想定した避難訓練を実施し、安否確認訓練も同時に行われました。



# 人間 ばんざい 萬歳 にんげん

NINGEN BANZAI



うちだ けんた  
**内田 健太**さん (25歳)  
白木八重

- お仕事 / 井上林産(株)
- 趣味 / スポーツ (野球)
- 家族構成 / 父・母

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろいろな方々に登場していただきます。さて、今回登場するのは、この人！

## ● 自己紹介

職場にある社会人野球とミニバレーを頑張っています。  
(スポーツで職場の方々との交流を深められているのですね。健康維持にも最適ですね。)

## ● 最近の出来事やニュースでうれしかったこと

気になっている事は、北朝鮮の政治情勢です。  
(近隣国である日本にとってはとても脅威ですね。私達も気になります。)

## ● その他・・・コメント

好きな言葉は、「真っ向勝負」です。それから、木城町には多くの施設があるので、多くの人に有効的に利用してもらえることを望んでいます。  
(町内の施設については、多くの方々に利用していただけるようしっかり管理していきます。)

## 木城町 Information

### 交通死亡事故ゼロ表彰

～県内最長 2920日～

平成29年11月13日(月) 役場応接室



木城町は、交通死亡事故ゼロの期間が2920日となり、県交通安全対策推進本部から表彰されました。県内市町村で継続中の死亡事故ゼロ期間としては最長であります。

本町といたしましては、これからも町民の命を守る活動に力を入れて行きたいと思えます。



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

## 高城合戦シンポジウム開催

平成29年10月28日(土) 場所：リバリスホール

高城合戦への理解を深める目的でシンポジウムを開催しました。基調講演1では、鹿児島国際大学の三木靖名誉教授による「日本の城郭から見た高城合戦」と題し、戦国時代の城の説明、そして高城合戦を第一次、第二次に分け、詳細な解説を述べられました。基調講演2では、奈良大学の千田嘉博教授が「日本の城、世界の城、そして高城」と題し、全国の城の整備状況や世界の城の紹介、そして高城合戦がどのような価値があるかをユーモアを交えながら分かりやすい口調で語っていただきました。

後半のパネルディスカッションでは、「未来へ残す文化遺産『高城』をどう活かすか」と題し、宮崎県教育庁文化財課の北郷泰道専門主幹をコーディネーターとして迎え、2名の講師に加え、町教育委員の原朋輝さん(重木)、町教育課の白岩修課長補佐をパネラーとして、高城の歴史的価値や今後の保存活用のあり方などの意見が出ました。

当日は悪天候にも関わらず、県内外から約300名の参加者があり、本町の歴史シンボルである高城における今まで知らなかった魅力について深く理解が出来る意義深いシンポジウムとなりました。



パネルディスカッション



三木 靖名誉教授の講演



千田 嘉博教授の講演

## 宮崎ファミリーアーチェリー教室

平成29年11月19日(日) 場所：山塚運動広場

オリンピックの正式種目であるアーチェリーの基本的な技術を学び、競技の楽しさ等を多くの人に体感してもらう為に、宮崎県アーチェリー協会(図師博規会長)の主催で開催されました。町内外から小中学生とその保護者の9家族16名が参加しました。

講師は、共催の全日本アーチェリー連盟副会長でオリンピック出場の経験がある穂刈美奈子さん、同副理事長でオリンピック強化コーチの溝井利和さんが行いました。弓具の取り扱い方、フォーム等を指導後、的を狙う練習を繰り返した後、チームで対抗戦を行いました。参加者のほとんどは初めてのアーチェリー体験でしたが、その魅力に触れた1日となりました。



アーチェリー教室の様子



# 光の春に耳をすます 昔ばなしの世界展

2018年1月3日(水)~2月25日(日)

【入場料 大人 500円 / 小中高生 300円 (町内の方は2割引)】



木城えほんの郷 2018年の新春は、日本の物語絵の伝統をふまえて、現代絵本の世界に新しい絵本の世界を切り開いて最も注目される画家、斎藤隆夫さんの作品から、日本の昔話『猫魔ヶ岳の妖怪』『ずいとんさん』『かえるをのんだととさん』と、日本を拠点に活躍するモンゴルの絵本作家 パーサンズレン・ポロルマーさんの、モンゴル遊牧の民の壮大な宇宙感を伝える、モンゴルの昔話『りゅうおうさまのたからもの』『ゴナンとかいぶつ』の原画を展示いたします。

日本とモンゴル、ふたつの国の昔話の絵本原画の世界をどうぞお楽しみください。



## くらやみ探検隊

### くらやみと火のまつり

2018年1月20日(土)・21日(日)

みなさんは、真っ暗な森の中を歩いたことはありますか。  
新月の夜に、微かな星明かりを頼りに、全身を目にしてすすむ森の中。  
あたたかな火を囲み、昔ばなしを楽しみ、みんなで語らう。冬の森の探検に出かけてみませんか。



## 福はうち!鬼もうち!

### アーサー・ビナード講演会

2018年2月4日(日)

【参加費: 500円 / 時間: 13:30~】

詩人、俳人、翻訳家と様々な顔を持つアーサーさん。どんなお話が飛び出すのか……

今年は、2月5日(月)に木城小学校・中学校の子どもたちとの交流授業を行います。



お問い合わせ・申し込み

木城えほんの郷

〒884-0104 宮崎県児湯郡木城町石河内475

TEL 0983-39-1141 FAX 0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

## 木城町の人口

(平成29年12月1日現在)

■人口: 5,170人 (先月比+1人) 男: 2,416人 (-1人) 女: 2,754人 (+2人)  
■世帯数: 1,975世帯 (先月比-2世帯) ■町面積: 145.96km<sup>2</sup>